

2018年4月16日

各位

日中産学官交流機構

第26回中国塾のご案内

- 日 時**：2018年6月2日（土）15：00～18：00
（中国塾終了後、有志による懇親会も準備しています。）
- 場 所**：トヨタ九段ビルB1階会議室（九段ビルの地図を最終ページに掲載）
（千代田区九段南2-3-18 靖国通“九段坂上”、地下鉄九段下2番出口10分）
- 議 事**：
進行：田中 修（日中産学官交流機構 特別研究員・塾頭）
- 15:00～15:40 講演1 田中 修 塾頭
「当面の経済情勢と経済政策」
- 15:40～16:20 報告 日本大学商学部高久保ゼミナール 山縣涼香（ゼミ長）
①チーム YADO 報告者 山口 掌、山中 舜
（ほかの出席メンバー：山縣涼香、有田俊稀、大平英佑、影浦秀一）
「訪日中国人に伊豆の国市の魅力を伝える
～中国人留学生とのパンフレット作製を通じて～」
- ②チーム knTy 報告者 金子拓斗、結城里菜
「中国・日本のメイカームーブメントから探るモノづくりの
新たな一断面～衆創空間の深化に着目して～」
- 16:20～16:35 休憩
- 16:35～17:55 講演2 露口 洋介 帝京大学経済学部 教授
「中国の債務問題」
- 17:55～18:00 事務連絡 柳瀬豊昭（日中産学官交流機構 事務局長）

懇親会 「小星星」（会費 3,500 円）

講師略歴：田中 修 氏（日中産学官交流機構 特別研究員）

1982年東京大学法学部卒業、2005年東京大学学術博士。

1982年大蔵省入省、1996年～2000年在中国日本大使館一等書記官・参事官。帰国後、財務省主計局主計官、信州大学教授（経済学部）、内閣府参事官を歴任。2010年より財務省財務総合政策研究所副所長、2016年より国税庁税務大学校長を兼務。2017年10月退官。現在、財務総合政策研究所特別研究官（中国研究交流顧問）。2009年4～9月東京大学客員教授、2009年10月～東京大学EMP講師、2018年4月～奈良県立大学特任教授。

著書に、「日本人と資本主義の精神」（ちくま新書、2017年）、「スミス、ケインズからピケティまで 世界を読み解く経済思想の授業」（日本実業出版社、2015年）、「2011～2015年の中国経済―第12次5ヵ年計画を読む―」（蒼蒼社、2011年）、「検証 現代中国の経済政策決定―近づく改革開放路線の臨界点―」（日本経済新聞出版社、2007年）（第20回アジア・太平洋賞受賞）など多数。

日本大学商学部高久保豊ゼミナール

1995年創設。研究テーマは「アジアの次世代ビジネスモデル」。ゼミ生（大学院・学部）の約4割が留学生。2017年度に日本日中関係学会の第6回宮本賞（学生懸賞論文）に共同研究の成果を応募、優秀賞と特別賞（学部生の部）を受賞。2017年度ゼミ長は山口掌氏、2018年度ゼミ長は山縣涼香氏。

指導教員の高久保豊氏は、1989年より1年間、北京大学经济学院高級進修生（指導教授：厲以寧）、1991年慶應義塾大学大学院商学研究科後期博士課程単位取得退学。1992年日本大学商学部助手。専任講師、同助教授を経て、2004年より教授（現在に至る）。2003年北京大學光華管理学院訪問学者。

著書に、『現代アジアの企業経営～多様化するビジネスモデルの実態』（中川涼司と共編著、ミネルヴァ書房、2017年）など多数。

露口 洋介 氏（帝京大学経済学部 教授）

1980年東京大学法学部卒業。同年日本銀行入行。外務省出向在中国日本国大使館経済部書記官、日本銀行香港事務所次長、日本銀行初代北京事務所長などを経て11年3月日本銀行退職。信金中央金庫上席審議役、日本大学経済学部教授を経て、2018年4月より現職。

著書（いずれも共著）に、『アジア太平洋の未来図』（中央経済社、2017年）、『中国対外経済戦略のリアリティー』（麗澤大学出版会、2017年）、『東アジア地域協力の共同設計』（明治大学軍縮平和研究所、2009年）、『中国経済のマクロ分析―高成長は持続可能か』（日本経済新聞社、2006年）など多数。

お申し込み方法：ご出席の方はメールまたは FAX でご連絡ください

E-mail：info@nicchu-s.jp / Fax：03-3556-9456

※ご参加ご希望の方は必ず事前にお申し込みください（5/25（金）締め切り）

なお、中国塾は参加者同士の相互啓発・研鑽の場ですので、当日参加者の中で塾及び懇親会の場を著しく乱す言動があった場合には、退席をお願いすることがあります。

FAX (03)3556-9456

日中産学官交流機構

月 日

第 26 回中国塾参加申込書

中国塾 参加・不参加 懇親会（予算 3,500 円） 参加・不参加

会社名

氏 名

所属・役職

連絡先 TEL

FAX

E-mail：

（メールアドレスのご記入をお願い致します。次回よりメールにてご案内致します）

- 一 講師による講演後、質疑応答の時間をお取りしますが、今回のテーマについて、特にお知りになりたい点等ありましたら、以下にご記入いただきますようお願い致します。

[]

- 一 今後の中国塾について、希望されるテーマ・講師がありましたらお教え下さい。（専門的で特定の内容のテーマはお避けいただきますようお願い致します。）

[]

中国塾開催場所のご案内

正面玄関は閉まっていますので、こちらの入り口からお入りになり、地下の受付にてお名前を登録の上、会議室にお越し下さい。

